

AJA OG-Hi5-4K-Plus - リリースノート v1.6.2

Firmware for OG-Hi5-4K-Plus

全般

AJA OG-Hi5-4K-Plus openGear カード向けファームウェア v1.6.2 では、HDR/WCG アプリケーションへの対応やエンベデッドされた Dolby オーディオフォーマットのパススルーといった機能追加がされています。最新版のファームウェア へのアップデートをお勧めします。

v1.6.2 での機能追加、変更および改善点

v1.6.2

- ・ オプションでのオーバーライド（上書き）機能を含む HDR メタデータ VPID パススルー機能の追加、および HDR メタデータ管理機能を更新:
 - ・ SDI 入力の VPID または上書き設定に基づいて、伝送特性（EOTF） およびカラリメトリ向けの HDMI 出力の infoframe を自動的に生成
 - ・ HDMI 出力向けに、カスタマイズした HDMI メタデータおよびマスタリング用ディスプレイ情報を生成可能
 - ・ 入力および出力信号の HDR/WCG ステータス情報を表示
- ・ BT.2020 向けの色域変換機能を追加
- ・ Dolby Digital Plus Atmos (別名 DD+ JOC) イマーシブサウンドを含む AC-3 (Dolby Digital) と E-AC-3 (Dolby Digital Plus) 圧縮オーディオについて、エンベデッドオーディオのパススルーに対応

以前のリリースでの機能追加、変更および改善点

v1.5.3

- ・ HDMI のイメージタイミングと信号のずれを改善
- ・ オーディオを自動で設定する “Follow Video” 機能を追加
- ・ HDMI データレートのステータス表示を追加

v1.4.9

- ・ “Input” タブメニューの “Video Src”（ビデオ入力ソース）プルダウン設定を不揮発性にし、電源を切った場合でも設定内容が保存されるよう改善
- ・ “Signal Status” タブメニューの “SDI In” パラメーターへ 4K 入力時に検出したマッピング形式の表示を追加
- ・ 入力信号の有無が Dashboard 上で誤って表示される不具合を修正

v1.3.1

- ・ Dashboard 上で表示されるカードの状態を反映するように Power LED の機能を追加：
 - ・ Power LED が黄色に点灯：Dashboard 上で黄色いのアラートが出ている場合
 - ・ Power LED が赤に点灯：Dashboard 上で赤いアラートが出ている場合
 - ・ Power LED が緑に点灯：Dashboard 上でアラートが出ていない場合
- ・ “Setup” タブメニューにカード判別用のチェックボックスを追加
 - ・ チェックを入れると、該当するカードの Power LED がオレンジ色に点滅し容易にカードの判別が可能です。

v1.2.2

- ・ “HDR” タブメニューにおいて、Gamut プルダウンメニューのプリセットオプションとして BT.709 を追加
- ・ “HDR” タブのパラメーターではプリセットの保存と呼び出しが可能に

v1.1.7

- ・ 入力および出力時において、ビット深度のプルダウンに 12-bit を追加
- ・ SDI 入力 1 にエンベデッドオーディオが載せられていない場合でも、SDI 入力は必須ではなくなりました；SDI 入力 2、3、もしくは 4 をオーディオ入力ソースとすることができます。
- ・ 出力フォーマットが 1920 x 1080p24 4:4:4 の場合の、HDMI Vendor Specific InfoFrame を訂正
- ・ OG-Hi5-4K-Plus ファームウェア v1.0.10 で確認されたバグ - ビデオフォーマットが 4K/UHD ハイフレームレートの場合に、出力画像の下半分が上半分と同期していない不具合を修正
- ・ ソフトウェア更新中に警告メッセージが表示されないように、Ross Video のバージョン構成システムに準拠する形で、ファームウェアのナンバリングと FPGA を更新

v1.0.10

- ・ OG-Hi5-4K-Plus openGear カードの初回出荷バージョンファームウェア
- ・ openGear と互換性のあるカード
- ・ 4 x 3G-SDI 入力
- ・ 4:2:2/4:4:4 HDMI 2.0 出力に対応
- ・ DashBoard ネットワーク制御ソフトウェアからコントロール
- ・ HD 変換に対応
- ・ HDR 10 方式と HLG 方式の HDR に対応
- ・ エンベデッドオーディオに対応
- ・ 「現在の入力」と「SMPTE でロックされた入力」を LED で表示
- ・ ホットスワップ対応
- ・ openGear フレーム、OG-X-FR、OG3、DFR-8321 と互換
- ・ 5 年間保証
- ・ DashBoard 対応:

<http://www.opengear.tv/dashboard-software>

- ・ その他の詳細情報については、OG-Hi5-4K-Plus 製品ページを参照ください：

<https://www.aja-jp.com/products/rack-frame/203-rackframe/opengear/1016-og-hi5-4k-plus>

DashBoard 初回設定、制御およびファームウェア更新

注記：DashBoard 対応の AJA openGear カードのファームウェア更新、各種設定およびモニタリングには、無料の DashBoard ソフトが必要となります。

1. OG-Hi5-4K-Plus 用のファームウェアについては、下記 AJA ダウンロードページを参照ください。新しいファームウェアが掲載されている場合は、ダウンロード後 zip ファイルを解凍してください。
<https://www.aja-jp.com/downloads/category/119-opengear-cards>
2. DashBoard コントロールシステム・下部のパネル上にある“Upload” ボタンをクリックすると、ソフトウェアアップロード画面 (“Upload Software”) が開きます。
3. ソフトウェアアップロード画面で、“Browse” (ブラウズ) をクリックします。
4. ダウンロードし解凍した zip ファイル内にある .bin 拡張子のファイルを選択し、“Open” をクリックします。ソフトウェアアップロード画面では、選択したファイル名が表示されます。
5. “Finish” をクリックします。
6. ファイルのアップロードが完了すると、ステータス上で“Complete” (完了) と表示されるので、“OK” をクリックします。
7. カードに搭載されているソフトウェア/ファームウェアのバージョンは、DashBoard の各カードのタブ画面で確認できます。

注記：ソフトウェアのアップロードを開始する前に、DashBoard ではそれまでにインストールされているファームウェアを一旦消去する作業を 20秒ほど行います。